

ウエルフォーム 1 L (電動用) の 1 回吐出量に関するよくあるご質問

Q. 吐出量が少なくなった原因はなんですか？

A. 旧資材、新資材共通で使われている白いパーツの不具合によるものと推察していますが、詳細は調査中です。  
なお、ディスペンサー側の問題ではございません。

Q. 昨年の資材変更のお知らせには「※吐出量に変更ございません」と記載があるが、吐出量の検証をしなかったのですか？

A. 資材変更前に吐出量の検証を行い、旧資材と同程度の吐出量であることを事前確認しています。

現在発生している顕著な吐出量の低下は、資材変更に起因するものではなく、資材が変更されたタイミングで、事前検証時には発生していなかった何らかの問題が発生しているためだと考えております。

なお、昨年の資材変更のお知らせは、1月25日に改訂版をホームページに再掲載しております。

[https://www.maruishi-pharm.co.jp/media/WLF\\_shizaihenkouosirase20210125.pdf](https://www.maruishi-pharm.co.jp/media/WLF_shizaihenkouosirase20210125.pdf)

Q. 1回吐出量は何 mL になったのですか？

A. 約 0.6mL です。プラスチック成型品のため、バラつきはございます。

Q. 薬液自体に問題はあるのですか？

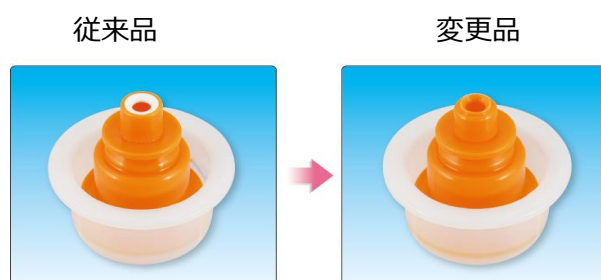
A. 薬液自体には問題ございません。

Q. どの製品から吐出量が少なくなっているのですか？見分け方はありますか？

A. 2020年11月に資材変更を行いました「製造番号：0Y162」以降の製品です。製品の見分け方は、吐出部分のオレンジのパーツ先端が白いものが従来品、色がついていないものが吐出量の少ない製品（資材変更品）です。

なお、2月5日現在、出荷済み製造番号は下記の通りです。

■0Y162/0Y232/0Z042/0Z172/11082/11202（使用期限が2023年11月以降の製品は資材変更品となります。）



Q. 代替品はなにになりますか？

A. 電動ディスペンサータイプではございませんが、180mL、360mL 製剤がございます。

Q. 適正使用量は何 mL ですか？

A. 本剤は 1.2mL 以上とさせていただきます。

Q. 1.2mLとはどれぐらいの量ですか？

A. 手指全体へ十分塗り広げることのできる量または15秒では乾かない量を目安にご使用ください。  
イラストをご参照ください。



Q. 複数回吐出の場合、1度目の吐出後に2度目を吐出する際に、ディスペンサーはすぐに反応しますか？

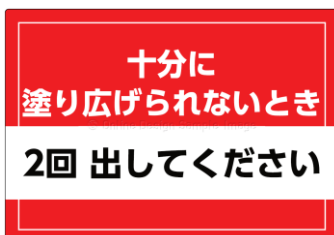
A. ご不便をおかけすることになりますが、センサーが手を感知して吐出する機構であることから、1回目の吐出後に一度ディスペンサーの下部から手指を離して頂き、再度手をかざしていただければ、すぐに吐出されます。

Q. 注意喚起の資材などはありますか？

A. 電動ディスペンサーに貼っていただくシールをご用意しております。（シールは2種類をご用意しております。）

【ツール番号 113601】

【ツール番号 113631】



ご入用の際は、担当 MR までお申し付けください。

Q. 吐出量が少なくなった製品自体に何か案内は付いていますか？（4/20 更新）

A. 製造番号が「12072」の製品より注意喚起のシールが製品に添付されています。（弊社からは4月15日より出荷開始しております）

